

令和2年8月7日	
所 属	こども青少年課
所属長	玉城 友香
電 話	06-6423-9996

「第3回尼崎市学びと育ち研究所報告会～エビデンスに基づいた教育政策を目指して～」の開催について

1 概要

尼崎市では、平成29年4月に、子ども一人ひとりの状況に応じ、実社会を主体的に生きていくために必要な力を伸ばしていけるよう、外部の研究者で構成する「尼崎市学びと育ち研究所」を設置し、科学的根拠(エビデンス)に基づく先進的研究を行っています。

今回、次のとおり研究員らによる「第3回尼崎市学びと育ち研究所報告会～エビデンスに基づいた教育政策を目指して～」を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

2 日時

令和2年8月21日(金) 午後1時30分から午後4時まで

3 実施方法

当日、YouTubeで配信しますので、パソコン等で自由にご視聴ください。なお、ライブ配信後に録画分をYouTubeで閲覧することも可能です。

4 閲覧方法

当日時間になりましたら、次のいずれかの方法でアクセスしてください。

(1) 尼崎市ホームページからアクセスする方法

ア 尼崎市ホームページの検索窓から、「学びと育ち研究所報告会」と入力し検索する。

イ 検索結果一覧から、「第3回学びと育ち研究所報告会の開催について(オンライン)」をクリックする。

ウ YouTubeの外部リンク先(①YouTube同時配信URL(直接リンク)又は②学びと育ち研究所YouTubeチャンネル)をクリックし、閲覧する。

【参考URL】

① YouTube同時配信URL(直接リンク)

<https://www.youtube.com/watch?v=CwKUHOBQBqE&feature=youtu.be>

② 学びと育ち研究所YouTubeチャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCX3dYMWIXw59YLIJeNcc_0A

(2) キーワード検索する方法

- ア YouTube ホーム画面にアクセスする。
- イ YouTube の検索窓に「学びと育ち研究所」と入力し、検索する。
- ウ 検索結果が表示されるので、「第3回尼崎市学びと育ち研究所報告会」をクリック。

5 実施内容

(1) 基調講演

演題：学びと育ちの経済学 ～エビデンスに基づいた教育政策とは～

講師：山口 慎太郎 主席研究員（東京大学大学院 経済学研究科 教授）

(2) 研究報告（順不同）

ア 大竹 文雄 所長（大阪大学大学院 経済学研究科 教授）

「教育環境が学力に与える影響」「出生体重等が健康に与える影響」「民間による子どもの貧困支援の取組の効果測定」「子ども・若者に対するバウチャー事業の効果検証」

イ 野口 緑 主席研究員（大阪大学大学院 医学系研究科 特任准教授）

「尼っこ健診・生活習慣病予防コホート研究」

ウ 北野 幸子 主席研究員（神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 准教授）

「非認知的能力の育ちを捉え育む乳幼児教育・接続期教育の開発」

エ 中室 牧子 主席研究員（慶應義塾大学 総合政策学部 教授）

「就学前教育の質が就学後の学力や健康に与える影響」「学力に対する相対年齢効果の検証」

オ 西山 将広 主席研究員（神戸大学大学院 医学研究科 講師）

「周産期から幼児期までの状況が発達や学力の向上に与える影響」

カ 中尾 繁樹 主席研究員（関西国際大学 教育学部 教授）

「学習や学校生活における困難を改善する指導に関する実践研究」

以 上